分教室通信

第４号（夏休み特別号）
秋田県立ゆり養護学校
道川分教室発行
Ｈ２７．９．１

道川分教室恒例～夏を楽しむ会～

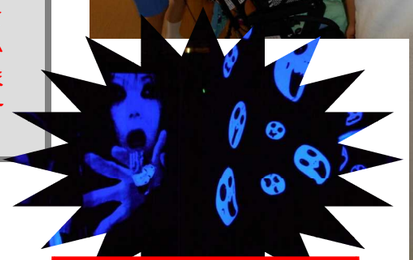
8月19日（水）、道川分教室にお化けや妖怪が来校し、夏恒例の「夏を楽しむ会」が、あきた病院内1階療育訓練室にて行われました。

今年も岩城中学校と岩城小学校のボランティアさんたちが、お化けになったり、車イスを押してお化け屋敷を一緒に見てまわったりして、お手伝いしてくれました。在校生だけでなく、卒業生や他の患者さんたちも楽しみにしていて、お化け屋敷の中からは叫び声や泣き声が…。残暑も吹き飛んだ1日でした。

始まる前皆さん、緊張しています…

怖い？大丈夫？

ギャー！！



壁から手が！

ウッヒヒィ…みんな怖がってウレシイぞぇ。妖怪オヨヨ

卓美さん、卓美さん、しっかりして！

怖かったぁ～

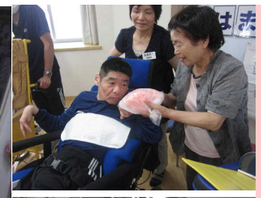
終了後、分教室のみんなは少しグッタリ気味の記念撮影。大丈夫？

はまなすのつどい

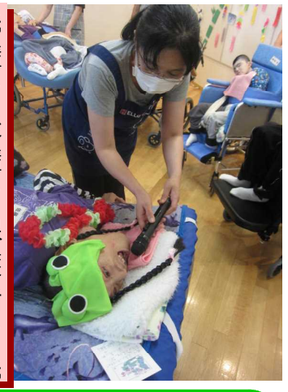
7月29日（水）、あきた病院内1階療育訓練室にて卒業生が集まり、「はまなすのつどい」が行われました。本荘養護学校時代の卒業生から、昨年度の卒業生まで、32名の卒業生と保護者の方9名が参加しました。また、旧職員だった13名の方々も駆けつけ、にぎやかななかにも、なごやかな雰囲気で行われました。

ふれあいタイムでは、「おはよう。」「元気だった？」などの声が聞かれ、久しぶりに会う同級生や先輩、後輩にニコニコしたり、卒業したはずなのに、先生に会って少し緊張したり…。全員がそろってからは、一人一人の呼名と挨拶。高等部の歌「友達はいいな」を歌ってからはお楽しみタイム。あっという間に時間が過ぎました。また来年、みんなで元気に会えることを願い、今年の「はまなすのつどい」は終わりました。

昨年度の卒業生も参加しました



先輩、後輩、保護者、先生と、みんな一緒になり、レクリエーションを楽しみました。



本荘地区福祉展
高２ 髙橋雄大さん 受賞おめでとう！

夏休み中の8月18日（火）～21日（金）まで、本荘地区福祉展が由利本荘市鶴舞会館で開催されました。

道川分教室からも出品し、厳正なる審査の結果、高等部2年の髙橋雄大さんの立体作品「上新谷の踏切から見えた病院」が、由利本荘市手をつなぐ育成会会長賞を受賞しました。おめでとうございます。

他の児童生徒の作品も、「どうやって作ったの？」「ハァ～、思いつかない作品だ。」という声が、鑑賞に来られたお客さんから聞かれました。

道川分教室の作品展示

髙橋雄大さんの受賞作